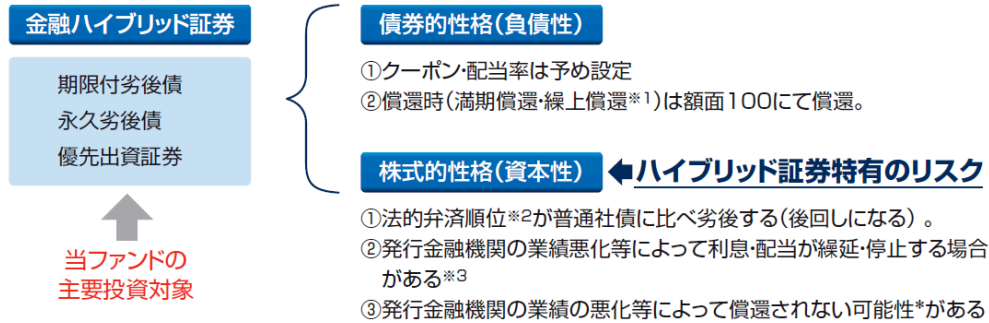


## 金融ハイブリッド証券とは

金融ハイブリッド証券とは、金融機関(主に銀行)が資金調達や自己資本比率目標を満たす事を目的として発行する債券(負債)と株式(資本)の中間的な性格を持つ有価証券です。主に、劣後債(期限付劣後債・永久劣後債)、優先出資証券、優先株等がありますが、当ファンドでは、債券に近い性格を有する劣後債と優先出資証券のみを投資対象としています。

## 金融ハイブリッド証券の主な特徴



※1 繰上償還とは、優先出資証券や劣後債の大きな特徴の一つで、発行体が債券発行時定めた条項(繰上償還条項)に基づき、満期前に繰上げて償還することです。優先出資証券や永久劣後債は、一般的に定時償還が設定されていないため、繰上げ償還によって証券の償還が行われます。  
 ※2 法的弁済順位とは、発行体が破綻等となった場合において、債権者等に対する残余財産の弁済順位をいい、弁済順位の高いものから弁済されます。  
 ※3 永久劣後債及び優先出資証券のみの特徴となります。

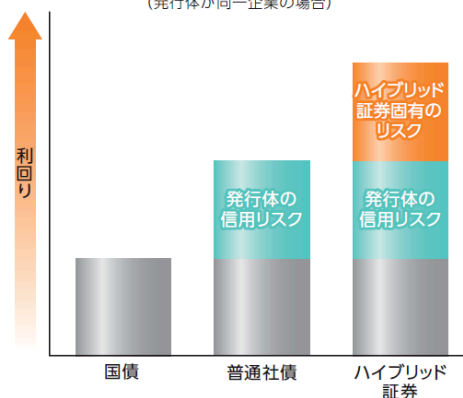
上記はハイブリッド証券の特性を一部単純化して示したものであり、すべてのケースにあてはまるとは限りません。

## 金融ハイブリッド証券の金利

ハイブリッド証券は、ハイブリッド証券固有のリスクにより、発行体が同一企業の場合でも、一般的に普通社債に比べて金利が上乘せされます。

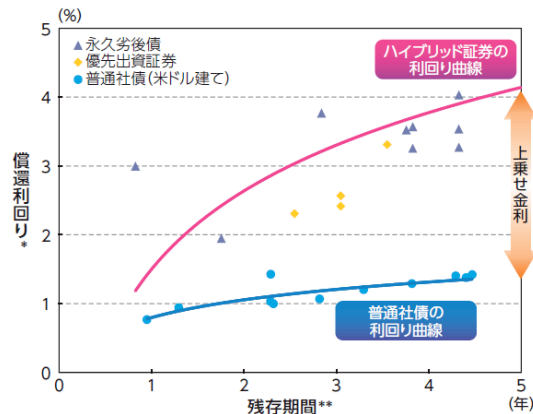
### ハイブリッド証券の利回りのイメージ

(発行体が同一企業の場合)



上記はハイブリッド証券の特性の一部を単純化して示したものであり、すべてのケースにあてはまるとは限りません。

### 大手銀行発行の普通社債とハイブリッド証券の利回り比較



\* ハイブリッド証券は、繰上償還利回り(初回の繰上償還日予定日に投資家が償還金の支払いを受ける場合の利回り)を表しています。ただし繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ずしも繰上償還予定日に償還されるとは限りません。したがって、実際に得られる利回りは、記載の利回りを下回ることがあります。

\*\* ハイブリッド証券は、初回の繰上償還日予定日までの期間を表示しています。  
 永久劣後債、優先出資証券:大手銀行(三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行)発行の外貨建て永久劣後債、優先出資証券(初回の繰上償還までの期間が5年以内)  
 普通社債:三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行発行の米ドル建て社債(残存期間が5年以内)

出所:Bloombergより作成 2012年9月末現在